

自然と文化科 活動記録 (自然観察会)

日時	2025年5月23日(金) 8:55~15:24 天候 晴れ時々曇り	担当者
場所	金剛山山麓 黒梅谷林道	文・写真 上池 喜代美
備考	参加者数 : 1班15名 2班16名 3班14名 4班12名 合計57名 リーダー : 1班高橋 2班松川 3班橋本 4班大野 (敬称略)	

集合場所：南海河内長野駅 バス停三番乗り場

バス往路：8時55分発「金剛山ロープウェイ前行き」乗車、9時23分「金剛山登山口」下車。

バス復路：14時50分発「金剛山登山口」乗車、15時24分着「河内長野駅」下車。

バスは、混み合う事が予想されたため増便を依頼、2台に分乗して乗車した。

コース：金剛山登山口から黒梅谷林道を経てカマト谷出会い迄の往復（緩い坂道の林道歩き）

登山口の駐車場側の広場で大野専任幹事の挨拶、全体リーダーの松川さんから注意事項の説明（国定公園であること、土地は主に個人所有である等の説明を受け、植物の採取は厳禁と注意）の後、2班、3班、4班、1班の順に観察を開始した。

ハナйкаダの果実、シラキ雄花、ツクバネ（苞）、ミヤマナルコユリと次々に現れた。ミズキのテーブル状の樹形、コゴメウツギの花、クリメコブズイフシ（虫こぶ）、エゴの花（長い花柄）、フタリシズカ（なぜか一人ばかり）、ウワバミソウ、ヤマグワの蕾、有毒のクサノオ。昼食場所にはイラクサもあって注意を施された。食後に可憐なシロバナハンショウヅルも観察した。



林道で観察



ツクバネ



カヤラン



ミヤマナルコユリ



ハナйкаダ



イワガラミ



マルミノヤマゴボウ



サルナシ



シロバナハンショウヅル

所感：お天気に恵まれて木漏れ日の中の快適林道歩き。多くの木本の花、果実、可愛い草本の花も観られて満足な一日でした。